

2022年9月26日

各 位

東京都台東区上野 1 丁目 15 - 3

会 社 名 **株式会社 ナガホリ**

代表者名 代表取締役社長 長堀 慶太

(コード番号 8139 東証スタンダード)

問合せ先 常務取締役管理本部長 吾郷 雅文

(TEL. 03-3832-8266)

リ・ジェネレーション株式会社に対する
「回答及び質問状（9）」の送付に関するお知らせ

当社が2022年8月31日付け「リ・ジェネレーション株式会社に対する『回答及び質問状（8）』の送付に関するお知らせ」において開示いたしましたとおり、当社は、リ・ジェネレーション株式会社（旧社名はイノプライズ。以下「リ・ジェネレーション」といいます。）に対して8月31日付けで「回答及び質問状（8）」を送付していましたが、9月16日にリ・ジェネレーションから同日付け「回答書 兼 質問状 兼 要望書（7）」をファクシミリにて受信いたしましたので、お知らせいたします。

受領いたしました「回答書 兼 質問状 兼 要望書（7）」には、リ・ジェネレーションから当社に対する質問や要望も記載されておりましたが、その中には、「回答及び質問状（8）」をはじめとして、これまで当社からリ・ジェネレーションへ送付した書面において必要な範囲において回答済みの事項を繰り返すような質問や要望も含まれていたところです。

他方で、「回答及び質問状（8）」において質問した、リ・ジェネレーションの代表取締役である尾端友成氏の他の法人を通じた活動等についての質問に対する上記「回答書 兼 質問状 兼 要望書（7）」での回答は、当社の企業価値ないし株主共同の利益に影響を与える内容であるにも拘わらず単に「回答の必要性がない」とするといった不誠実と言わざるを得ないものだけではなく、不十分なし事実と反すると考えられるものが含まれていたため、当社は、不十分なし事実と反すると考えられる点については、改めて指摘するとともに、追加の質問及び再度の質問を行うべく、9月22日付けで「回答及び質問状（9）」をリ・ジェネレーションに対して配達証明郵便で郵送するとともに、同日中にファクシミリにて送信いたしましたので、併せてお知らせいたします。

なお、当社は、「回答書 兼 質問状 兼 要望書（7）」をはじめとして、これまでリ・ジェネレーションから受領した書面の内容では、当社株式の保有目的を「重要提案行為等」とするリ・ジェネレーションの財務状況や法令遵守状況を含む実態及び今後の当社との関係について当社がどのように考えているのかを当社の一般株主の皆様が把握するに当たって、不十分な情報開示と言わざるを得ないものであると考えており、また、上記のリ・ジェネレーションから当社にされた質問や要望は、当社からリ・ジェネレーションへの質問について、論点をずらして回答を拒絶ないし遅延するためにされているものも含まれると考えておりますが、いずれにせよ、リ・ジェ

ネレーションの財務状況や法令遵守状況を含む実態及び今後の当社との関係について、リ・ジェネレーションから真摯かつ誠実な回答が得られないため、これらのリ・ジェネレーションが回答を拒絶ないし遅延している事項については、当社は、差し当たっては、これ以上、繰り返し開示・説明を求めることはしない方針といたしております。

また、前記のとおり、リ・ジェネレーションから当社にされた質問や要望は、当社からリ・ジェネレーションへの質問について、論点をずらして回答を拒絶ないし遅延するためにされているものも含まれると考えておりますが、投資家の皆様へ情報を共有するためにも、「回答書 兼 質問状 兼 要望書（7）」記載の質問への当社の回答も含めて公表することとし、当社がリ・ジェネレーションから受領した「回答書 兼 質問状 兼 要望書（7）」及び当社がリ・ジェネレーションへ送付した「回答及び質問状（9）」を、インターネット上の当社ウェブサイト（<http://www.nagahori.co.jp/>）に掲載いたしますので、お知らせいたします。

以 上